

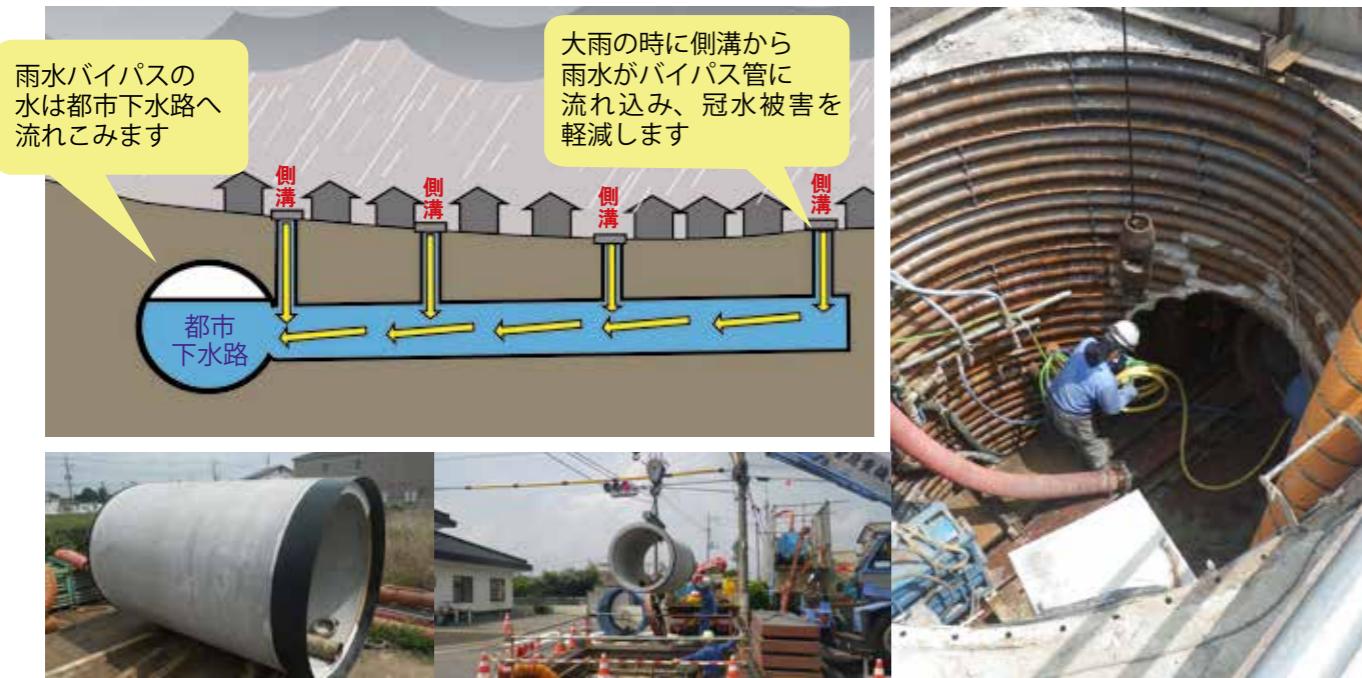
## ポイント2 冠水に備える

冠水被害を軽減する「雨水バイパス管」

国の補助金を5割活用し、町の持ち出しあり5割に  
(H30年～R3年)

# 4億7,694万円

▶平成27年9月に発生した関東・東北豪雨の水害を教訓に、都市下水路に接続する雨水バイパス管の設置工事を実施しました。令和3年に完成したこの雨水バイパス管により、ゲリラ豪雨時などに、雨水を効率的に排除し、冠水リスクを軽減します。



## 7年に一度クラスの豪雨でも冠水を軽減！

雨水バイパス管は、1時間に54ミリの7年に1回クラスの豪雨でも市街地の冠水を軽減します。

このレベルの豪雨でも冠水を軽減

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受ける イメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に 乗っていて
10以上 ～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上 ～ 30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	ワイパーを速くしても見づらい	
30以上 ～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロブレーニング現象)		
50以上 ～ 80未満	非常に 激しい雨	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険	
80以上 ～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる				

雨の強さと降り方 気象庁HP ([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/yougo\\_hp/amehyo.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/yougo_hp/amehyo.html)) より



特集 SAKAI BOUSAI  
境町の防災

# 冠水対策

ゲリラ豪雨による  
被害軽減を目指して



## 平成27年の関東東北豪雨の水害を教訓に

近年頻発するゲリラ豪雨や集中豪雨により、冠水被害が増加しています。境町でも平成27年9月の関東・東北豪雨の際には多くの場所が冠水し、床上浸水などの被害が出ました。また、令和元年10月の台風19号の際も道路が冠水し避難所が開かれなど、異常気象が猛威を振るっています。町では過去の水害を教訓にし、冠水軽減のために染谷川改修工事や雨水バイパス工事などの対策を行っています。



H27. 9月豪雨の写真

## ポイント1 沈没に備える

冠水被害軽減のため「染谷川改修工事」

国補助40%+ふるさと納税・一般財源を活用  
(第1期計画総事業費:H30年～R5年分)

# 10億8,357万円

▶令和元年10月に発生した台風19号による、日本各地の河川沈没などの大規模な浸水被害を踏まえ、冠水被害軽減のため、染谷川の改修工事を実施しています。陽光台エリアから境高校付近が整備完了し、今後は上流に向けてさらに整備を進めてまいります。



改修後の染谷川（上小橋）の上空からの写真

AFTER



BEFORE



平成30年9月豪雨時の染谷川の様子 (陽光台)



BEFORE



境高校グラウンド東の様子。草が生い茂り土砂がたまっています

AFTER



河川が広がり流れる量が増え、コンクリートでしっかりと整備されました